

みしま社協だより 第29号

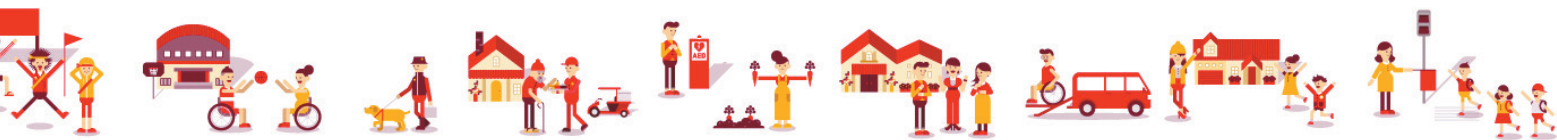
えがき

令和元年
10月1日発行

小さな真心が大きな支援に！

『令和元年度赤い羽根共同募金が始まります』
※写真は、昨年度募金活動の様子（みしま中央こども園）

このたよりは、赤い羽根共同募金配分金で発行しています。



根共同募金

〈運動期間〉

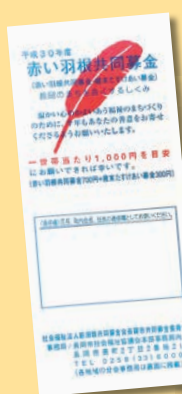
令和元年

10月1日から

令和2年

3月31日まで

ひとつひとつの支援が…



脇野町小の皆さん



小さな支援が…

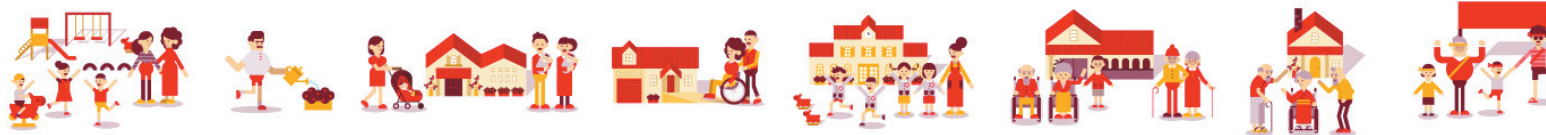


日吉小の皆さん



大きな支援が…





10月1日から12月31日までの3か月間、赤い羽根共同募金と歳末たすけあい募金が展開されます。

三島地域でも、町内会・企業・学校等多くの皆さまからご協力をいただきながら、募金運動を進めてまいります。

“じぶんの町を良くするしくみ” 共同募金に今年もご理解とご協力をお願いします。



赤い羽



**80歳以上
ひとり世帯見守り訪問**
(三島地区民生委員児童委員協議会)



ふれあい農園 (七日市福祉会)



ボランティア交流会



地域福祉懇談会



地域の茶の間会食会
(コミセン福祉部会x地区社協コラボ事業)



地域の茶の間情報講習会



社協だよりの発行



Ⅰ 社会福祉協力校（脇野町小学校4年生高齢者疑似体験学習）

脇野町小学校の4年生児童が総合的な学習「みしまの一員として」をテーマに、三島の人々のために自分たちにできることを考えたり、実行したりする学習に取り組んでいます。

その中の一つに地域のお年寄りのためできることを考える活動があります。その過程で、高齢者の立場になって考えようと、「高齢者疑似体験」の学習を7月17日（水曜日）に実施しました。

地域包括支援センターや社会福祉協議会の指導のもと、高齢者疑似体験セットを装着し、杖を突いて廊下を歩行、階段を昇降したり、新聞記事を読んだりしました。

また、お年寄りのからだの機能だけではなく、心の状態や変化についても理解を深め、これからの交流活動に向け多くのことを学ぶことができました。

……感想……



手と足のかんせつが曲がらなくなって、階段んやろう下が歩きにくくなりました。お年よりになったら、いろんなことが大変になるんだなと思いました。わたしはこれから、今の自分の体を大切に、すごしていきたいなと思いました。



ぼくは体験をして、お年よりは大変だと思いました。目のびょうきで見えにくくなったり、耳が遠くなったりするので大変だと思いました。けれど、お年よりの人は、長く生きているのでもの知りです。いろいろなことを教えてもらえます。なので、年をとることは、悪いことばかりではないと思いました。



お年寄りがこまっていたらやさしく声をかけて、こまっていることを聞いて、お手伝いができたらいいなと思います。



令和元年度 社会福祉協議会費実績報告



1,202,440円
(1,574世帯)

三島地域の皆さまからの格別なご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

また、町内会長及び区長様には、お忙しい中ご協力いただき感謝申し上げます。

社会福祉協議会三島支所で貴重な財源として、福祉の推進のため活用させていただきます。

I '19夏休み配食サービスボランティア体験

小学5・6年生及び中学生を対象に参加を募った配食サービス体験ボランティア。
8月1日と8日（木曜日）の2日間で市内外から4人が参加し調理と配達を体験しました。

Q：参加した動機は？

A：「ボランティア活動に興味があったから」
「お料理作りが好きだから」

Q：参加してみた感想は？

A：「少しでもお手伝いできたのでうれしかったです。宅配した時におじいさん、おばあさんが見せてくれた笑顔がステキでした。」

「お弁当を作って届けて、社会の役に立てて良かったと思いました。福祉のことについて初めて考えて、人のためになるようにもっといろいろな活動をしたい。またやりたいです。」



I …梅雨の季節に… 食品衛生管理研修会

令和元年6月14日



配食サービスのボランティアの皆さんを対象に『食品衛生管理研修会』を開催しました。

長岡保健所の山内博之さまを講師に迎え、食中毒予防についての講義を受けました。事例を交えたお話は大変分かりやすく、食中毒菌の怖さと手洗いの重要性を再認識しました。

「菌をつけない・増やさない・やっつける」ポイントをしっかり実践して、これからも利用者の方に安心でおいしいお弁当を届けていきたいと思っています。

特集 茶の間に いこ～て♪

- 活動日 毎月第1火曜日
- 会場 下河根川転作研修センター
- リーダー 小林善雄さん
- 会員 20名



「地域のお茶の間」は、ひとり暮らしや、家の中で過ごしがちな高齢者等と、地域住民（ボランティア等）が、集落センター等に気軽に集い、ふれあいを通して生きがいづくり・仲間づくりの輪を広げる活動です。三島地域では、現在14か所で開催されています。

今回はその中から“下河根川はなみずき会”を紹介します。

9月3日火曜日。会場玄関に入ると「♪北国の春」が2階から聞こえてきます。お部屋をのぞくと、曲に合わせて体操中です。指導されているのは居宅介護支援事業所みしまの職員で、この日はレクリエーションならぬ“脳トレ”をされていました。

体操で体をほぐした後は、ジェスチャーゲーム。紙に書かれたお題を言葉が発せず、身振り、手振りだけでリレー（伝達）していくゲームです。トップバッターは非常に重責です。最初に伝える相手が理解していないことにはどうにもなりませんから。案の定、お題『クジラ』に対して最終者の回答は『タコ、鯉』でした。クジラの潮を吹くジェスチャーがいつの間にかタコのクネクネした様子に見えたようです。（笑）

はなみずき会は発足して3年目。グラウンドゴルフ仲間が月1回「やるーねっか！」からスタート。会名称の由来は？とたずねると「はなみずたらしてるから。」とユーモアたっぷり、終始笑いの絶えないお茶の間でした。



皆さんの力を少しお貸しいただけませんか？ ～地域でできる福祉ボランティア活動～

ボランティア銀行

ひとり暮らし高齢者や障がいのある方等を対象に、掃除や草取り、簡易な雪かきなどのお手伝いをを行います。（特に資格は要しません）
時間：随時（1回の活動でおおむね1時間）
内容：利用者からの依頼に合わせて事務局（社協）が調整を行います。
内容は多岐にわたります。「こんなことなら出来そう！」と思ったら、お気軽にご連絡ください。

福祉送迎サービス

要介護認定を受けている高齢者等を対象に、旧長岡市内への通院送迎を行います。
※三島は送り（往路）のみ
時間：随時（おおむね午前中）
内容：自家用車で医療機関まで送ります。（実費として1km20円お支払します。）

配食サービスボランティア

週1回（毎週木曜日）、地域にお住いのひとり暮らし高齢者等にお弁当を作ってお届けします。

<調理ボランティア>

時間：午前9時から正午
場所：みしま会館調理室
内容：おおむね8人1グループ（現在7グループ有）編成で、活動は2か月に1～2回程度です。

<配達ボランティア>

時間：午前11時から正午
内容：自家用車で2人1組、4コースに分かれて配達します。

お弁当をお届けした時、笑顔で受け取ってもらえることが嬉しくて、活動の張り合いになります！



編集・発行
お問い合わせ

社会福祉法人長岡市社会福祉協議会三島支所（三島地区社会福祉協議会）
〒940-2392 長岡市上岩井1261番地1 TEL42-3760/FAX42-3761